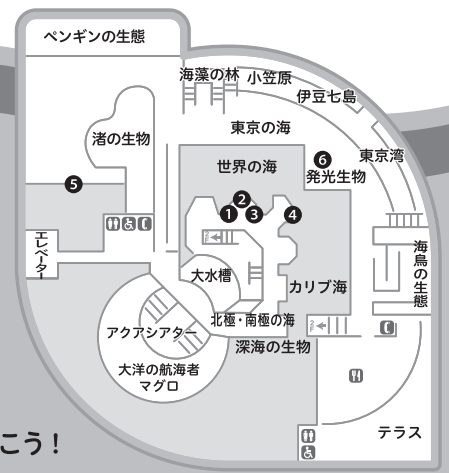


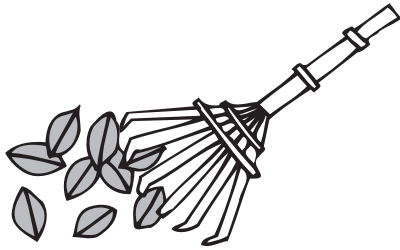
エサをとるのに便利な道具

海にはエサをとるのに便利な道具をもっている生き物があるよ。
 こんな道具をもっているのはどの生き物？ 水そうで探して見つけたら名前を書こう！



① 「7 チリ沿岸」

透明な「くまで」をもっている生き物があるよ。岩にくっついて「くまで」を出したりひっこめたり。水中をただよう小さな生き物をひっかけて食べるよ。



A: _____

② 「9 グレートバリアリーフ」

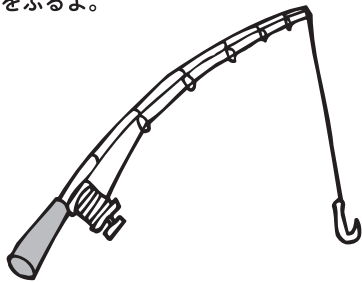
「ピンセット」のように細くとがった口をもっている生き物が何種類かいるよ。サンゴの間や岩のすきまをつっついてるよ。



A: _____

③ 「11 北太平洋」

エサをおびきよせる「つりざお」のような道具をもっている生き物があるよ。まるで小さな生き物が動いているかのように「つりざお」をふるよ。



A: _____

④ 「15 オーストラリア西部」

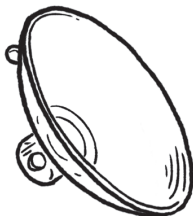
「ストロー」のような細長い口をもっている生き物があるよ。姿形や動きが海そうにそっくりだよ。



A: _____

⑤ 「しおだまり」

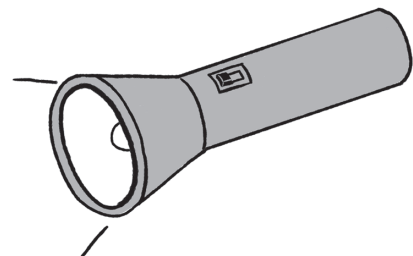
ベタベタとくっつく「吸ぼん」をたくさんもっている生き物があるよ。やわらかいからだでせまいところもおとることができる生き物だよ。



A: _____

⑥ 「発光生物」

「ライト」を持っている生き物があるよ。ついたり、消したりしながら泳いでいるよ。



A: _____

エサをとるのに 便利な道具

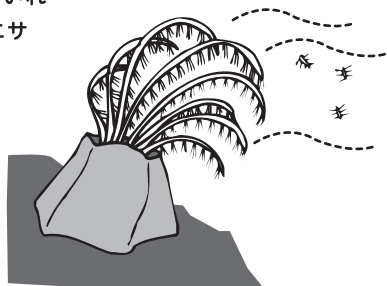
メモ

それぞれの道具を使って上手にエサをとって生きているよ。

葛西臨海水族園

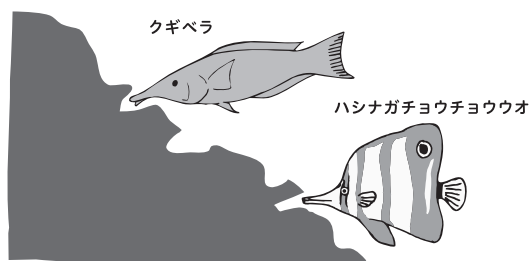
1 答え

答えはピコロコ。岩にしっかりとくっついて、ときどき「くまで」のようなものを出して広げる。「くまで」には細かい毛がたくさんはえていて、水中をただよう小さな生き物をひっかけて食べる。エサが流れてくる場所にいれば、動きまわらなくてもエサをとることができるね。



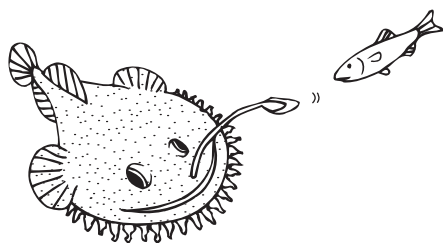
2 答え

答えはハシナガチョウチョウウオとクギベラ。どちらも細長くのびた口で、サンゴのすきまや穴の中にかくれた小さな生き物をつまんで食べる。水そうの中でもツツツとサンゴや岩の間をつつく様子が見られるよ。



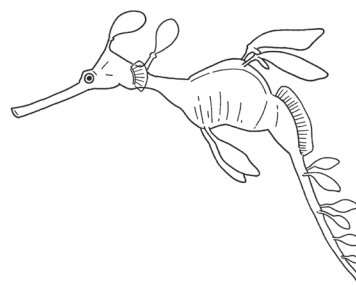
3 答え

答えはキアンコウ。平べったい形、砂そっくりの色。じっとしていたらいることに気づかない。頭の上で白いフサのようなものをつけた棒を上手にふって…エサと間違えて魚がよってきたら、しめしめ、大きな口でパクリ！



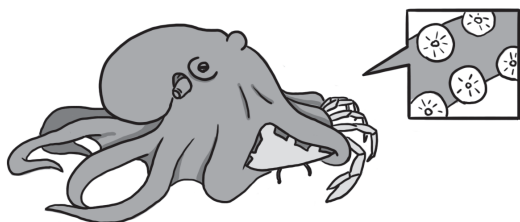
4 答え

答えはウィーディ シードラゴン。からだも動きも海そうそっくり！透明で目立たないヒレを動かしてエサとなる小魚やエビにしのびより、ストローのような口でヒューッと吸いこむよ。



5 答え

答えはマダコ。うではたくさんの「吸ばん」がある。エサを見つけたらしっかりとくっつけてにがさないようにかかえこむ。「吸ばん」は物の形や味を感じることもできるよ。



6 答え

答えはヒカリキンメダイ。光っているのは目の下の「発光器」。昼間は暗いどうくつでくらし、夜になると活動します。暗やみで光りをつけたり、消したりしながら泳ぐ方向を変えれば、姿をかくすことができます。敵からうまくにげることもできるよ。

